



# 春日部南中だより

春日部市立春日部南中学校 令和5年度 第6号 令和5年10月2日発行

10月

## 校歌に誇りを

『まずは、私がみなさんにとって「誇り」と思える存在になります・・・』

この言葉は、先日の「夢と誇りを持たせる校歌指導」での山下 侖<sup>やました れい</sup>さんの言葉です。

今年、創立5周年を迎える春日部南中学校。もう一度、学校の創立と共に創られた「校歌のはじまり」を紐解き、一人一人の学校への「誇り」や「想い」、そしてこれからの「夢」を一本一本紡いで「誇り溢れる校歌」となってほしいと願い、作詞作曲を手掛けた山下侖さんにお越しいただきました。当日は、生徒だけでなく、教職員にとってもキラキラした素晴らしい時間で、かけがえのない貴重な経験となりました。

実は色々なアンケートから、本校は「自分に自信がない」と思っている生徒が多いということが分かりました。それならまずは学校に誇りを持つことから始めてほしいと思い、実現した先日の校歌指導です。作詞作曲した本人だからこそできる「誇り」を持たせる歌練習は見事で、子どもたちはどんどん変わっていき、まるで校歌に命が吹き込まれたようでした。

校歌指導の中で「学校の一番好きな場所はどこ？」という質問に、「1年4組の教室です。」と答えた3年生がいました。理由は「入学式の日、1年4組の教室から富士山が見えたから。」ということでした。これまでの学校生活で心に残り続けたのが「始まりの日の風景」というのがまた素敵です。みなさんにも、それぞれ学校の一番好きな場所があると思いますが、それはどこで、どんな理由ですか？

「僕等の学び舎は 夢見る場所」・・・この春日部南中学校でみなさんはどんな夢を見て叶えていくのでしょうか。

未来へ飛び出せ！！ 春日部南中学校！！

なお、10月20日の合唱祭に山下侖さんを特別審査員として呼び寄せています。そして、創立5周年記念としてクロマチックハーモニカの演奏をしていただきます。

春日部南中学校 校歌

作詞・作曲 山下 侖

一 僕等の学び舎は 夢見る場所  
溢れる笑顔に 包まれて  
緑を吹き渡る風  
煌めく藤の花よ  
未来へ飛び出せ 春日部南中学校

## 学校教育目標 夢に向かって未来を拓く ～自立・共生・貢献～

### 10月の予定

#### \* 8月29日(火) 小中3校合同避難訓練 \*

2学期始業式終了後、武里西小、武里南小との3校合同避難訓練(引き渡し訓練)が行われました。春日部南中の生徒で、弟、妹が小学校に在籍する生徒が、小学校まで迎えに行き一緒に下校する訓練です。小学校の先生方からも、春日部南中の生徒の態度がとっても素晴らしかったとのお褒めの言葉もいただきました。

#### \* 9月26日(火) 校歌練習(合唱祭に向けて) \*

本校は今年度で創立5周年を迎えます。そこで、校歌の作詞作曲を手掛けた山下侖さんをお招きして、校歌の歌唱練習を行いました。山下さんから、開校当時のエピソードを交えながら、どんな思いで曲を作ったのか、こんな風に歌って欲しいというお話をいただきました。合唱祭では、練習した成果を発揮し、誇り溢れる校歌を響かせます。



#### \* 9月19日(火)、20日(水) 新人戦中心日 \*

春日部南中学校の代表として頑張ってくれました。入賞を果たした部活動は次の通りです。

- ・野球部 第1位
- ・女子バスケットボール部 第3位
- ・男子バスケットボール部 第3位
- ・女子バドミントン部 第5位
- ・陸上競技部
  - 1年 100m 第2位
  - 2年 100m 第1位、第3位
  - 4×100mR 第2位
  - 200m 第2位
  - 砲丸投げ 第2位
- ・水泳
  - 自由形 50m 第1位
  - 自由形 200m 第3位

		おもな行事
1	日	部活動停止期間
2	月	部活動停止期間
3	火	部活動停止期間
4	水	部活動停止期間
5	木	中間テスト 試験日課
6	金	中間テスト 試験日課 保護者会(3年)
7	土	
8	日	
9	月	スポーツの日
10	火	読書無し日課
11	水	読書無し日課
12	木	読書無し日課
13	金	漢字検定
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	読書無し日課 市内駅伝
18	水	読書無し日課 合同学習会(5,6,7組)
19	木	読書無し日課 合唱祭準備 木③④⑤
20	金	合唱祭(市民文化会館)
21	土	
22	日	
23	月	後期時間割開始
24	火	GTEC 英語スコア型テスト(2年)
25	水	清掃読書無し 専門委員会
26	木	
27	金	
28	土	学校公開日 生徒会本部役員選挙
29	日	
30	月	振替休日
31	火	読書無し 三者面談(3年)

